



あつま

6月定例会号

No. 175

令和元年7月発行

議会だより



5人の息がひとつ
(厚真中央小学校運動会)

第3回臨時会 「新しい議会構成」	2
6月定例会・第4回臨時会	3～4
一般質問「ここが聞きたい」伊藤富志夫、森田正樹、橋本 豊、下司義之4氏が問う	5～8
研修レポート(町村議会議員研修)	9
令和元年度議会議員町内行政視察	10
議決案件(賛否状況)	11
議会のうごき、文化活動団体紹介(厚真町民吹奏楽団)	12

第3回臨時会「新しい議会構成」決定

5月9日の初議会で議会の構成が決まりましたので、皆様にご紹介をいたします。



監査委員
大 捕 孝 吉



副 議 長
吉 岡 茂 樹



議 長
渡 部 孝 樹



木本清登



○橋本 豊



◎下司義之

産業建設常任委員会



伊藤富志夫



○森田正樹



◎高田芳和

総務文教常任委員会



吉岡茂樹



三國和江



吉岡茂樹



大捕孝吉

※土地開発公社理事
三國和江・下司義之

※都市計画審議会委員
下司義之・橋本 豊

※民生委員推薦委員
高田芳和

※胆振東部日高西部衛生組合
伊藤富志夫・高田芳和

※安平・厚真行政事務組合
森田正樹・下司義之

※胆振東部消防組合
橋本 豊・大捕孝吉

他議長を除く全議員

◎ 吉岡茂樹

○ 下司義之

※北海道胆振東部地震復興特別委員会

吉岡茂樹

大捕孝吉

森田正樹

橋本 豊

高田芳和

伊藤富志夫

◎ 吉岡茂樹

○ 高田芳和

高田芳和

伊藤富志夫

◎ 三國和江

○ 下司義之

※議会運営委員会

◎ = 委員長 ○ = 副委員長

6月定例会

第2回定例会が6月13日から14日までの日程で開催され、一般質問は4人が行い、議案12件、承認4件、報告6件が付議され、全会一致で採決された。
また、休会中の議員研修の派遣や総務文教常任委員会・産業建設常任委員会の所管事務調査等が報告された。

付議された主なもの

**議案第3号
厚真町介護保険条例等
の一部改正**

改正の趣旨
所得の少ない者に対する保険料軽減の強化に関する所要の改正
改正の内容
第3段階までの第1号被保険者に係る保険料算定に関し、割合を変え保険料の軽減を図る。

第1段階	割合	0.45 → 0.375
	保険料	28,080円 → 23,400円
第2段階	割合	0.75 → 0.625
	保険料	46,800円 → 39,000円
第3段階	割合	0.75 → 0.725
	保険料	46,800円 → 45,240円

議案第8号 財産の処分

処分の目的
未利用財産の処分
処分の方法
随意契約
物件の内容
土地・建物 他
住所 厚真町本郷27番地6
土地(2954㎡)
建物(623㎡)

処分価格

3183万6943円

相手方

株式会社北倉(代表取締役 寺坂文秀)

議案第9号

厚真町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更
「交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進」における「テレビ放送等難視聴解消のための施設」で「上厚真地区情報通信基盤施設整備事業情報通信格差解消のための施設整備」が追加された。

議案12号 簡易水道補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7324万を追加し、総額を19億4124万円とした。
主な事業は、豊沢地区配水管布設事業である。

承認第3号

専決処分の承認

(平成30年度厚真町一般会計補正予算(第21号))

理由 地方交付税額の確定、寄付金の採納、国道交付金・地方消費税交付金・繰入金の財源更生及び剰余金の基金積立て、災害対策事業繰越し明許のため
補正の額
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ12億522万円を追加し、総額を217億7162万円とした。

承認第4号

専決処分の承認

(平成30年度厚真町簡

易水道事業特別会計補正予算(第8号))

理由 平成30年北海道胆振東部地震に伴う復旧費の支出のため
補正の額
財源更生のため、歳入歳出の総額は変わらない。

5月9日 第3回臨時会

議案第1号 土地の取得

取得の目的
地震により被災した社会福祉法人の施設復旧による移転敷地確保のため
土地の所在
厚真町新町116番3
取得金額
3385万円
取得の相手方
厚真町土地開発公社

議案第4号 令和元年厚真町一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2850万円を追加し、総

額を127億1350万円とした。主な事業は、上厚真中央公園整備事業、災害公営住宅整備事業である。

議案第5号・議案第6号 災害復旧工事請負契約の締結

工事名(5号)
町道モベツ沢線ほか
契約金額
1億2023万円

契約の相手方
丸斗・富士復旧・復興建設工事共同企業体
工事名(6号)
厚南開拓線男橋ほか
契約金額
1億890万円

契約の相手方
北辰・明成・曾我復旧・復興建設工事共同企業体

5月29日 第4回臨時会

災害復旧工事請負契約5件締結された。

令和元年度厚真町一般会計補正予算 (第2号)

議案第10号

※補正予算、繰越明許費とも万円以下切り捨てで記載しています。

家屋等解体費事業

補正額 1600万円

町民福祉課災害廃棄物G

北海道胆振東部地震により被災した一部損壊以上の家屋等（納屋、車庫、物置等）の解体を促し、環境保全と被災者の負担軽減を図る。

補助金額：対象工事費の1/2以内、上限額は住宅50万円・非住宅30万円

ただし令和元年度末日までに終了する工事。

財源内訳

町の財源 1600万円

半壊家屋解体費補助事業

補正額 3699万円

町民福祉課町民生活G

北海道胆振東部地震に伴い、厚真町に被災家屋等解体申請をした半壊（大規模半壊を含む）家屋の解体費用（国庫補助対象外）の補助率を1/2から2/3に上げる。

財源内訳

町の財源 3699万円

IRU事業

補正額 1億5665万円

総予算額 1億5776万円

まちづくり推進課企画調整G

民間事業者の高速ブロードバンドサービス未提供エリアに、公設民営方式により光ケーブル網を整備し高速インターネット環境を提供する事業。整備エリアは、上厚真及び共和地区の一部。

財源内訳

国支出金 7799万円

地方債 7790万円

町の財源 76万円

交通安全防犯等推進事業

補正額 162万円

総務課研修防災G

富里地区親水景観施設内に防犯カメラの設置を行う。

財源内訳

町の財源 162万円

災害公営住宅建設事業(胆振東部地震)

補正額 10億5100万円

建設課建築住宅G

北海道胆振東部地震により滅失した住宅に居住していた低額所得者に賃貸する目的で住宅を整備する事業。

整備戸数：32戸

建設地域：新町地区、本郷地区、上厚真地区

整備予定：令和2年12月

財源内訳

国庫支出金 7億円

地方債 2億9100万円

その他 6000万円

畑作構造転換事業

補正額 1316万円

産業経済課農業G

畑作物の輪作年月の延長を目的とし、小豆の作付け拡大と併せて密植栽培を導入し、栽培の省力化を図る取組に対して4200円/10aを支援する。

財源内訳

道支出金 1316万円

質問：事業内容の詳細はいかがか。

回答：密植栽培は、播種量を増やし株間を小さくすることによって、雑草を低減し防除作業や経費を抑えるメリットがある。

厚真町プレミアム付商品券事業

補正額 487万円

産業経済課経済G

消費税10%への引き上げによって低所得者・子育て世帯(0~2歳児)の消費への影響を緩和するとともに、地域消費の下支えを目的として販売する。

財源内訳

国支出金 487万円

学校給食センター管理運営事業

補正額 323万円

学校給食センター

学校給食の提供により厚真高校の教育振興を図る。

財源内訳

その他 123万円

町の財源 200万円



伊藤富志夫 議員

高齢者福祉

ついで すみか 高齢者の終の棲家をどう確保していくか

答 今計画はないが検討していく

問 高齢者保健福祉計画整備と人材確保について聞く。震災後廻る中で終の棲家を心配する人が多数いた。町では今後サービス付き高齢者住宅等の建設の考えはあるか。また町内の福祉施設の待機者も多数いる中で福祉施設の整備拡充について考えはあるか。また福祉施設の人材不足についてどんな計画を持っているか。

町長 高齢者の皆さんの安全安心した終の棲家をどう確保していくかについて、施設の建設計画は今の計画上はない。ただ待機者の数はかなり上がっているのでコスト計画策定に向けての調査等を重ねていく中で新たな計画にどこまで組み込めるかいろいろ検討していく。そして今後も福祉事業を展開する事業体と懇談を密にして将来の安心を描いていく。人材確保については町としても様々工夫しているが、ここでもしっかりと懇談をしてさ

らなる深掘りをしていきたい。

百年記念公園

百年記念公園は復旧されるのか

答 どういう活用の

仕方があるか検討する

問 導水管工事で公園内を道路が通り、その導水管は地震で壊れ、今百年記念公園はひどい状態であるが、ここは元通りに復旧されるのか。公園内にある歴史遺産伝承の建築物は地震で壊れたものが多いがどうしていくのか何う。また今後のルール・フォーラム地区の復興計画はどうなるか。ルールパークシティ構想なるものの構想はあるのか。

町長 住民説明会で言った導水管の布設工事後、速やかに緑化作業をして公園を再整備していくス

タンスは変わらない。ただこの公園が厚真町の120年の歴史を振り返れるものかどうかは再評価が必要。百年記念公園の活用の仕方、利用しやすい公園にどうしていくか検討する必要はある。公園内の建物は調査の上、危ないものについては撤去する。また再生計画は地域ごとに策定していく予定で、田園公園化構想は踏襲していて、今後皆さんと協議して進める。



百年記念公園内にある地震で倒壊した水車小屋

一般質問

ここが聞きたい

防犯対策

駐車場につけて検証していく必要はないか

答 防犯抑止力効果を高めていきたい



森田正樹 議員

問 9月の地震から9カ月あまり、その中で車上荒らし・盗難が発生しています。仮設住宅に住む人や町民の方々は日々、不安な生活をして暮らしています。それに対して個々の財産を奪う、いわば盗難・車上荒らしをする不審者から町民の財産を守るため、監視するために防犯カメラを駐車場などにつけて、検証していく必要はないか。

町長 今現在、各ごども園あるいは各小学校に防犯カメラを設置しています。当然、市街地につける提案もありましたが、やはり個人のプライバシーを保護することからカメラの設置を拒否する事例も聞かれます。地域性や地区の特徴もそれぞれあるので、慎重に検討していかなければならない。個人個人の資産を全て防犯カメラで守るのは非常に難しい、行政としてすべて設置することはいかなるものかと、やは

り効果的な場所に防犯カメラを設置して、犯罪抑

止力効果を高めていきたい。

動物愛護

命を助ける 補助制度が必要ではないか

答 法律の趣旨からいってすべきではない

問 本町でも犬・猫を飼われている方が多くいます。震災後、やむを得ず動物、ペットを手放す方がいるようで、野良犬、野良猫等が増えています。外飼いで餌をあげている方など、愛護の精神で必要だと思いますが、出産で子猫が増える時期でもあります。動物愛護ボランティアの支援を受けて、保護し不妊手術なりの命を助ける補助制度が必要ではないか。

部山間地に入って、野良化した猫や犬を保護し、飼い主や里親を探す取り組みは承知しています。国会で動物の愛護及び管理に関する法律が改正され、飼い主の責任が重くなりました。

ことで、町が補助する制度は法律の趣旨からいってすべきではない。

町長 被災して間もなく、ボランティアの団体が北

管理し切れない場合は不妊手術も飼い主がしなさい。基本的に個人の責任ですと明確になった



被災現場で猫を捜索するボランティア



一般質問

ここが聞きたい

北部地区支援センター

どのような対応をするのか

答 施設の再建は必要

橋本 豊 議員

問 昨年の地震で、特に北部地区の富里高齢者自立支援センターは甚大な損害をうけた。このセンターは、数年前より北部5自治会総意のもと、多目的な施設をつくって頂けないかということで開催した施設である。富里自治会も集会所として使用している。今後、町はどのような対応をするのか。

町長 この施設は平成十二年度に介護予防に必要な施設として建設された。その後、高齢者の皆さんの憩いの場として活用されてきた。また富里自治会の会議にも使われた。いずれにしても北部山間地の地域で何らかの施設の再建は必要だろうと考えている。今後は、北部地区の各自治会がどのように再建されていくか、地域の再生がどう図られていくのか、それによって検討したい。



被災した北部地区支援センター

ほ場整備

不陸地の復旧対応は

答 今後の調査を待つて検討したい

問 今、不陸地と言われる農地、水田においては農家の皆さんのご苦労で田植えを終了しました。今後、不陸地では作業をするのに支障を来すわけだが、自力ではほ場整備するに当たり個人負担が大きいの。町はその不陸地を調整するための補助金等の支援策を考えているか。

町長 全体として280ヘクタールを超える農地の被害があるが様々な団体の尽力で土砂をかぶった水田を除いて作付が終わった。不陸した農地をどのように修復して行くかは非常に大きな課題である。再度災害復旧事業として採択を受けるといふことは困難であるが、農協を含めて関係機関で詳細な調査をして、道に要請活動をしていきたい。今後の調査を待つた上で検討したい。

問 高丘地区の農道橋について

こんな質問もしました

一般質問

ここが聞きたい

義援金

義援金の状況は

答

慎重に審査の上、
配分している



下司義之 議員

問 厚真町には全国から多くの災害支援を頂いています。その中でも義援金は、被災者に直接支払われるお金として住民の関心も高くなっています。厚真町では、全世帯を対象に何らかの義援金が配分されている状況であるが、申請したがまだ入金にならない、制度を知らなかったという声も聞

かれる。
現在の義援金の状況、及び、配分状況を問う。
町長 5月末現在の義援金は8億3000万円です。副町長を長とする町義援金配分検討委員会が決定と事務を行っている。

副町長 義援金は、町に寄せられたもの以外に、北海道の義援金も3次配分まで7億3500万円あり、人的被害、住居被害の大きかった方を優先に7回支給した。半壊に至らない方は件数も多いことから、手続きに若干時間が掛かり、7月中には一巡の配布ができると思う。

② お金に関すること	総務課財政グループ ☎27-2481
(13) 義援金の配分	

支援の内容

<町配分の義援金：1次配分>

	被害区分	分配額	対象者・申請者
人的被害	① 死亡者	50万円/1人	死亡者(関連死を含む)と認定された方
	② 死亡者	15万円/1人	①と認定されなかった方で避難所または仮設住宅で生活しなくなった方 ※平成31年3月31日までの期間に限る
	③ 重傷者	10万円/1人	地震に直接起因し30日以上治療を受けた方
住家被害	④ 全壊	自己所有 30万円/1家屋 借家 6万円/1家屋	り災証明書が全壊の自己所有居住者 り災証明書が全壊の借家居住者借主
	⑤ 大規模半壊	自己所有 25万円/1家屋 借家 6万円/1家屋	り災証明書が大規模半壊の自己所有居住者 り災証明書が大規模半壊の借家居住者借主
	⑥ 半壊	自己所有 25万円/1家屋 借家 6万円/1家屋	り災証明書が半壊の自己所有居住者 り災証明書が半壊の借家居住者借主
	⑦ 半壊に至らない(家財被害を含む)	自己所有 10万円/1家屋 借家 5万円/1家屋	半壊に至らない家屋の自己所有居住者 半壊に至らない家屋の借家居住者借主
	⑧ 住宅の新築および購入	50万円/1家屋	り災証明書が全壊、大規模半壊、半壊で、厚真町内に住宅を建設、購入した方

職員数

職員数の状況は

答 必要な人員の確保に努めている

問 平成30年9月6日の震災以降、町では職員の雇用を積極的に行っているが、現在の職員構成と増員に伴う給与等の財源確保は十分か問う。
町長 震災以降採用した職員が27人である。一方、退職者が7人で実質的には20人の増となり、総数は121人となった。内訳は、任期の無い職員が113人、任期付職員が8人となっている。
また、道をはじめ5人の派遣を受けていて、庁舎内で126人の常勤職員が勤務している。
増員した常勤職員の人件費は、おおむね8割は地方交付税で措置される状況である。
町には、その他に臨時職員が196人勤務している。

こんな質問もしました

問 起業型以外の地域活動に従事する地域おこし協力隊の募集としては、答 制度設計をした上で募集したいと思えます。

令和元年度の震災状況と 今年の作況状況を現地視察

令和元年度議会議員町内行政視察

7月4日、平成30年9月6日に発生した胆振東部地震の震災状況、農作物の作況等を確認する「町内行政視察」を行い、町内9カ所を視察しました。

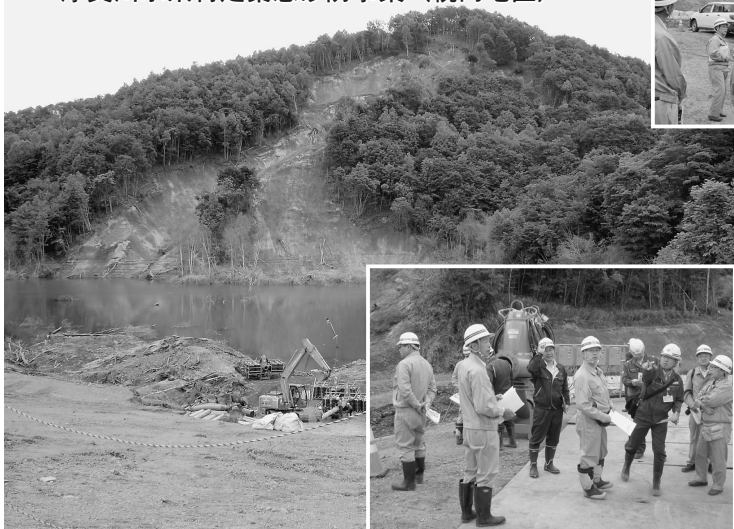
山地災害復旧事業現場（東和地区）



富里浄水場（富里地区）



厚真川水系特定緊急砂防事業（幌内地区）



【共同仮設店舗】 kyoumachi cube（京町地区）



厚真放課後子どもセンター（新町）



中央墓地
（豊沢地区）



上厚真中央公園（上厚真地区）



水稻生育状況（宇隆地区）



北海道町村議会議員研修会レポート

【講師】 政治評論家 有馬 晴海 氏
中央大学名誉教授 佐々木信夫 氏

令和元年度北海道議会議員研修会が6月25日、札幌コンベンションセンターで開催され、出席してきました。

〔北海道町村議会議長会

会長 渡部孝樹氏〕

本年6月の総会で北海道町村議会議長会の会長に就任しました渡部氏は、講演冒頭で「人口減少、少子高齢化、特に北海道は交通網の整備体系等様々な問題に直面しているが、互いに知恵を絞る合い地方自治の発展に貢献していただきたい」旨の挨拶でした。



SAPPORO CONVENTION CENTER

どうなる？

今後の日本政治

有馬晴海氏

テレビ等でおなじみの政治評論家の有馬晴海氏は「今年は、亥年現象。4月に統一地方選、7月に参議院選挙がある。12年前は宙に浮いた年金問題で自民党が大敗したが、今年また年金問題が再浮上してきて、めぐり合わせを感じる」との講演であった。

少子高齢化、財源・資源不足の国で、この国に生まれてよかつたと思われるためには何をすればいいのか、ヒントは身近にある」と面白おかしく飽きのこない講演内容でしたが、正にその通りだと思います。

地方は変わるのか、議会はどう変わるのか、自治体をどう変えるのか

佐々木信夫氏

日本の行政学者である中央大学名誉教授の佐々木信夫氏は「2000年の地方分権改革で自治体の権限が拡大する中で、自治体の意思決定・執行が適切であるかを監視するため、地方議会の役割も大きくなってきている。議会として政策立案能力向上のため法制局を設置し条例・議事審査をサ



講演する有馬氏

ポートしてもらったかどうか」等の講演内容でしたが、そのためには高い壁を乗り越えていかなければならぬと感じました。

議会を傍聴しませんか

定例会は、毎年3月・6月・9月・12月に行われます。臨時会は、審議する案件が緊急のときなど、必要に応じて行われます。

どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

また、定例会・臨時会とも、議会ホームページで議会の様子を生中継していますので、インターネットでもご覧いただけます。

■厚真町議会ホームページ <http://www.town.atsuma.lg.jp/gikai/>

■問い合わせ先 厚真町議会事務局 (☎ 27 - 2485)



定例議会・臨時議会の議決案件（賛否状況）

第3回臨時議会 令和元年5月9日（木）

議案番号	議 件 名	賛 否
議案第1号	土地の取得	賛成全員
議案第2号	厚真町税条例の一部改正	賛成全員
議案第3号	厚真町災害復旧事業実施に係る道代行の細目協定の締結	賛成全員
議案第4号	令和元年度厚真町一般会計補正予算（第1号）	賛成全員
議案第5号	平成30年災第535号町道モベツ沢線ほか災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第6号	平成30年災第550号町道厚南開拓線男橋ほか災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員

第4回臨時議会 令和元年5月29日（水）

議案番号	議 件 名	賛 否
議案第1号	平成30年災第430号普通河川東仁達幌川災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第2号	平成30年災第453号町道新町美里線ほか災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第3号	平成30年災第638号町道豊沢共栄線ほか災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第4号	宅地堆積土砂除去工事（1工区）請負契約の締結	賛成全員
議案第5号	農地災害復旧工事（幌里2・5工区）請負契約の締結	賛成全員

第2回定例議会 令和元年6月13日（木）

議案番号	議 件 名	賛 否
議案第1号	厚真町防災会議条例の一部改正	賛成全員
議案第2号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	賛成全員
議案第3号	厚真町介護保険条例等の一部改正	賛成全員
議案第4号	厚真町学校給食センター条例の一部改正	賛成全員
議案第5号	北海道市町村総合事務組合規約の一部変更	賛成全員
議案第6号	北海道市町村職員退職手当組合規約の一部変更	賛成全員
議案第7号	北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の一部変更	賛成全員
議案第8号	財産の処分	賛成全員
議案第9号	厚真町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更	賛成全員
承認第1号	専決処分の承認（平成30年度厚真町一般会計補正予算（第19号））	承認全員
承認第2号	専決処分の承認（平成30年度厚真町一般会計補正予算（第20号））	承認全員
承認第3号	専決処分の承認（平成30年度厚真町一般会計補正予算（第21号））	承認全員
承認第4号	専決処分の承認（平成30年度厚真町公共下水道事業特別会計補正予算（第8号））	承認全員

第2回定例議会（第2号） 令和元年6月14日（金）

議案番号	議 件 名	賛 否
議案第10号	令和元年度厚真町一般会計補正予算（第2号）	賛成全員
議案第11号	令和元年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算（保険事業勘定補正予算（第1号））	賛成全員
議案第12号	令和元年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	賛成全員

議会のうごき

【4月】

- 4日 交通安全指導員会総会、転入教職員歓迎式、議会広報特別委員会
- 5日 厚真町交通安全指導員会定期総会
- 6日 厚真中央小学校入学式、上厚真小学校入学式、厚南中学校入学式、厚真中学校入学式
- 8日 厚真高校入学式
- 11日 議会広報特別委員会
- 12日 とまこまい広域農業協同組合第18回通常総代会、上厚真駐在所開所式
- 25日 現金出納例月検査

【5月】

- 9日 第3回臨時会、全員協議会、議会運営委員会、総務文教常任委員会、産業建設常任委員会、議会広報特別委員会、北海道胆振東部地震復興特別委員会、議員会総会
- 16日 第1回胆振管内町村議会議長会定期総会（～17日）
- 17日 厚真町商工会通常総会
- 18日 元胆振東部消防組合消防指令 堀正幸氏叙勲受章祝い、厚真町元議員親睦会春季懇談会
- 20日 安平・厚真行政事務組合議会臨時会
- 24日 現金出納例月検査、胆振東部消防組合議会臨時会

- 25日 厚真中学校体育大会、厚南中学校運動会
- 27日 苫小牧地方総合開発期成会総会
- 29日 第4回臨時会、佐々木厚幌ダム作業所長の慰労会、定期監査（保育所監査）、不納欠損事務監査
- 31日 新任議員研修会、北海道町村議会議長会理事会、北海道町村議会議員公務災害補償等組合議会定例会

【6月】

- 1日 第35回前沢牛まつり（～2日）
- 3日 胆振東部日高西部衛生組合議会臨時会
- 4日 北海道新幹線×nittan地域戦略会議総会
- 7日 議会運営委員会、厚真町観光協会総会
- 8日 厚真中央小学校第運動会、開校120周年記念上厚真連合運動会
- 11日 北海道町村議会議長会定期総会（～12日）
- 13日 第2回定例会、議員協議会、議員会総会、議会広報特別委員会（～14日）
- 15日 第47日あつま田舎まつり前夜祭開会式
- 16日 田舎まつり本祭、第40回とまこまい広域農業協同組合厚真支所農業まつり豊穰祈願祭式典、第7特科連隊等との昼食会
- 20日 北海道東北町村議会議長会会長・事務局長会議（～21日）
- 24日 壮瞥町議会視察来町、渡部孝樹氏の北海道町村議会議長会会長就任を祝う会、現金出納例月検査
- 25日 北海道町村議会議員研修会
- 28日 (株)あつまスタンプ会定時株主総会懇親会、定期監査（工事監査）

文化活動団体紹介

厚真町民吹奏楽団

紹介者：代表 下司 義之さん

厚真町民吹奏楽団は1986年厚真町開基90年の年に創設され、現在団員は高校生から60歳代まで幅広く20人です。

主な活動は、町内のイベントや施設への慰問演奏で、年間10回程度の活動を行っています。

ただ今団員募集中です。楽器をお持ちでない方には団の楽器をお貸しできますので、気軽にお声掛けください。

- ◆ 昭和61年発足
- ◆ 代表 下司 義之
- ◆ 活動日時・場所
毎週火曜日
午後7時～午後9時30分
厚真町児童会館
- ◆ 連絡先 下司
(携帯 090-8904-9953)

